

地震調査研究推進本部政策委員会
第42回調査観測計画部会議事要旨

日時 平成18年3月22日(水) 10時30分～12時10分

場所 (財)地震予知総合研究振興会 千代田ビル 5階会議室
東京都千代田区猿楽町1-5-18

議題

- (1) 前回議事要旨について
- (2) 基盤的調査観測の観測体制に関するワーキンググループの調査審議結果について
- (3) 専門委員会及びワーキンググループの廃止について
- (4) 平成18年度の重点的調査観測及び基盤的調査観測対象活断層の追加調査・補完調査について
- (5) 地震・津波観測監視システムについて
- (6) 首都圏における地殻構造調査・地殻活動観測等について
- (7) その他

配付資料

- 資料 計42-(1) 前回議事要旨(案)
- 資料 計42-(2) 今後の高感度地震計の基盤的観測網について
- 資料 計42-(3) 平成18年度の重点的調査観測及び基盤的調査観測対象活断層の追加調査・補完調査について(案)
- 資料 計42-(4) 地震・津波観測監視システムの構築について
- 資料 計42-(5) 首都圏における地殻構造調査・地殻活動観測等について
- 資料 計42-(6) 首都直下地震に関する調査観測ワーキンググループ(仮称)の設置について(案)

出席者

部会長	長谷川 昭	国立大学法人東北大学大学院理学研究科教授
委員	石井 紘	財団法人地震予知総合研究振興会東濃地震科学研究所 副首席主任研究員
	入倉 孝次郎	愛知工業大学客員教授
	大志万 直人	国立大学法人京都大学防災研究所教授
	岡田 義光	独立行政法人防災科学技術研究所企画部長
	笠原 稔	国立大学法人北海道大学大学院理学研究科教授
	加藤 茂	海上保安庁海洋情報部技術・国際課長
	金沢 敏彦	国立大学法人東京大学地震研究所教授
	金田 義行	独立行政法人海洋研究開発機構地球内部変動研究センター プレート挙動解析研究プログラムディレクター
	工藤 一嘉	国立大学法人東京大学地震研究所助教授
	鷺谷 威	国立大学法人名古屋大学大学院環境学研究科助教授

佐藤 比呂志	国立大学法人東京大学地震研究所教授
津沢 正晴	国土地理院測地観測センター長
西出 則武	気象庁地震火山部管理課長 (代理) 関田 康雄 地震情報企画官
平田 直	国立大学法人東京大学地震研究所教授
翠川 三郎	国立大学法人東京工業大学大学院総合理工学研究科教授

地震調査委員会委員長

阿部 勝征 国立大学法人東京大学地震研究所教授

地震調査委員会長期評価部会長

島崎 邦彦 国立大学法人東京大学地震研究所教授

事務局

西尾 典眞	研究開発局地震・防災研究課長
横山 博文	研究開発局地震・防災研究課地震調査管理官
中島 秀敏	研究開発局地震・防災研究課地震調査研究企画官
神谷 孝司	研究開発局地震・防災研究課課長補佐
加藤 晃一	研究開発局地震・防災研究課防災研究地域連携推進官

議事概要

- ・ 前回議事要旨(案)について了承した。
- ・ 基盤的調査観測の観測体制に関するワーキンググループの調査審議結果について、事務局から説明があった。とりまとめ結果については、事務局で事実確認の上、一部修正を行うこととした。
- ・ 「海溝型地震を対象とした重点的調査観測手法検討専門委員会」、「活断層を対象とした重点的調査観測手法等検討専門委員会」、「基盤的調査観測の観測体制に関するワーキンググループ」を廃止することを決定した。
- ・ 平成18年度の重点的調査観測の実施機関及び調査観測の内容、並びに基盤的調査観測対象活断層の追加調査・補完調査の実施機関及び調査対象について事務局から説明があり、その進め方について適切であることを確認した。
- ・ 文部科学省の平成18年度からの新規施策である「地震・津波観測監視システムの構築」について説明があった。
- ・ 首都直下地震である南関東で発生するM7程度の地震等を対象に、今後重点的調査観測に取り組むことを見据え、具体的な調査観測の内容について検討するため、首都直下地震に関する調査観測ワーキンググループ(仮称)を設置することを決定した。
- ・ 気象庁の緊急地震速報のような即時的な地震・防災対策の推進に資するため、調査観測計画部会として検討すべきことがないかを議論することとし、次回そのための実態把握の機会を設けることとした。